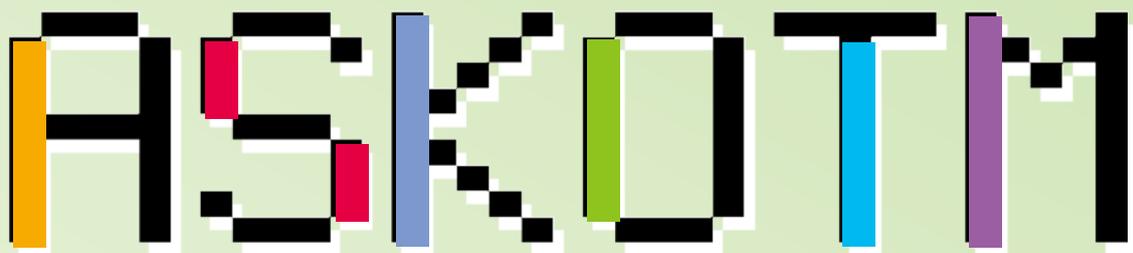


両毛広域生涯学習情報誌



イベント情報 2019



生涯学習のマスコット
「マナビ」

両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会って何？

足利市、佐野市、桐生市、太田市、館林市、みどり市の6市で構成され、両毛地域という日常生活圏内の広域学習ネットワークの構築に向けて結成したものです。
事業、情報、施設など、様々なネットワーク化について検討、研究、実践をしています。



編集
発行



ねっと
両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会

足利市の教育目標について

足利市の教育目標は、人生それぞれの発達段階や学校・家庭・職場等で身につけておくべき能力や果たすべき課題を踏まえ、市民の意識や実態の上に立つてつくられたものです。昭和56年に設定した後、社会情勢の変化にあわせ2度の見直しを行い、平成30年には約6,600人の市民からアンケートのご協力をいただき、「見直し版Ⅱ」を発行しました。本市では、この足利市の教育目標の具現化を図ることが、生涯学習社会の実現に通じることと位置づけて、その推進に努めています。

3つの特徴

①7つの内容の柱と70の教育目標

7つの内容の柱に分かれ、全部で70の教育目標から成り立っています。

②人生各期にわたる教育目標

乳幼児期・児童期・青年期・壮年期・高齢期のそれぞれの段階で達成すべき目標を設定しました。

③5つの場を設定

わたし・家庭・学校・職場・地域の5つの場を想定し、それぞれの場で活用できるよう設定しました。



冊子(左)とダイジェスト版(右)は、足利市ホームページや足利市内公共施設でご覧いただけます。

学習機会の提供について

足利市イメージキャラクター『たかうし君』



高等教育機関連携講座

足利市は平成18年4月1日に足利大学、上智大学と「生涯学習によるまちづくりに関する協定書」を締結しており、以来毎年、連携・協働による事業を実施しています。その中の一つが高等教育機関連携講座『Theあしかが学』です。平成30年度(前期)は、「環境問題について考える」をテーマとする講座が全8回開催され、再生エネルギーの可能性や歴史上の気候変動と人々の生活を学ぶ講義をはじめ、足利大学「光と風の広場」の見学、渡良瀬川周辺の野鳥観察など、多方面から環境問題について学びました。



Summer Teaching Program(STP)

上智大学英語学科の学生による『Summer Teaching Program (STP)』。夏休み中の1週間を利用し、市内の小学5年生～中学3年生を対象に、大学生が考えたプログラムで楽しく英語を学んでいます。

足利市生涯学習センターを会場に、英会話の学習はもちろん、歌やダンス、料理や運動会などの多様なプログラムにより英語の楽しさを伝えるSTPは、毎年100名程参集する人気の事業です。



学校ボランティア出前市

「授業参観から授業参加へ!」を目指し、「子供たちの教育のために役に立ちたい!」という熱い思いを持った学校ボランティア(地域住民)登録者による、学校の教育活動を支援する『学校ボランティア出前市』。学校ボランティアが一同に会し、学校との協働によって、普段の授業では体験できない手話や絵手紙、箏、茶華道など、様々な体験学習を実践しています。

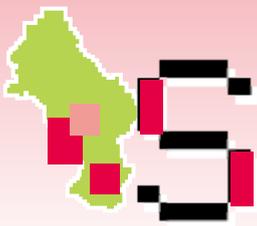
地域住民が学校の教育活動に関わることで、地域の教育力が向上し、地域の活性化や学校を核とした地域づくりにも繋がります。



お問い合わせ先

足利市教育委員会事務局生涯学習課(足利市生涯学習センター内)
足利市生涯学習センターホームページ
<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/site/gakusyu-c/>

TEL 0284-43-1311
FAX 0284-43-1315
E-mail syougai@city.ashikaga.lg.jp



佐野市

「私」の楽習から始まる参画と協働 楽習と参画のまち佐野

佐野市では、第2次佐野市生涯学習推進基本構想・前期基本計画を策定し、“「私」の楽習から始まる参画と協働”をメインテーマに掲げ、生涯学習の推進に取り組んでいます。市民一人ひとりが自ら楽しく学ぶ「楽習」を通じて、個性を生かしながら協働してまちづくりに参画することで、地域での自分らしさの発揮と、地域社会の様々な問題や課題の解決を図ります。

皆さんも興味や関心があるものを見つけて、「生涯楽習」をはじめてみませんか？

「楽習（がくしゅう）」とは

「楽しく学習する」という意味の造語です。「楽」は「ラク」という意味ではなく、「本当の楽しさ」という意味を持っています。生涯学習は個人の自発的意思による自由な活動であり、これを楽しく行うことを佐野市では「楽習」と表現しています。

活躍しています！「楽習講師」

楽習講師は、佐野市民の皆さんの学習活動をボランティアで支援する「生涯学習ボランティア講師」です。2019年4月1日現在で、124名および37団体の楽習講師が登録し、歴史・手芸・美術・体操・ダンスなど、さまざまな分野で活躍しています。

○楽習出前講座○

楽習講師や市の職員が市民の皆さんのリクエストに応じて出向き、講座やワークショップを行います。「講師編」「行政編」合わせて200以上のメニューがあります。



小学校での茶道体験教室



危機管理課による防災講座



アイシングクッキー教室



相続・遺言セミナー

○楽習講師企画講座○

楽習講師が自ら企画・運営する講座です。様々なジャンルが開催され、初心者の方でも気軽に参加できるので生涯学習のきっかけづくりに最適です。

佐野市生涯楽習フォーラム「佐野楽」

佐野市生涯楽習フォーラムでは、市内を中心に活発なまちづくり活動に取り組む団体の実践事例の発表を行う分科会や、生涯学習に関する講演会などを行っています。

また楽習講師が、展示・体験ブースの出展や舞台発表で日頃の成果を発揮する「楽習フェア」と市民の創作活動の発表の場である「静のアート作品展」も同時開催され、市民の生涯学習活動・まちづくり活動のヒントや活動をはじめのきっかけづくりに活かされています。



文星芸術大学名誉教授の林 香君さんによる講演・岡部市長との対談



楽習講師による「楽習フェア」の様子

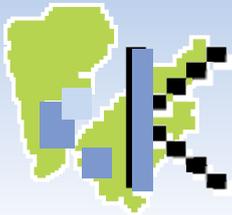
お問い合わせ先

佐野市教育委員会生涯学習課

〒327-8501 佐野市高砂町1番地

TEL 0283-20-3109 FAX 0283-20-3032

E-mail gakusyu@city.sano.lg.jp



桐生市の生涯学習

桐生市の生涯学習は、よりよい地域社会づくりへの市民の活発な活動こそが生涯学習の姿ではないかと考え、生涯学習の目標を「まちづくり」に置き、「自分さがし 出会いさがし ふるさと夢さがし」をキーワードに、生涯学習桐生市民の会が中心になって推進しています。市民が様々なことを学び自らを高め、問題意識を持って様々な角度からまちづくりに取り組むことで、まちが発展すると考えます。生涯学習は「承り学習」ではなく、各人の生涯にわたる自発的な学習活動で、その推進にあたっては市民自らが考え行動していくことが大切であり、そうした進め方をとらないかぎり、真に市民の間に根付いた生涯学習社会を実現させることはできないと考えるからです。

「桐生を好きな子供の育成と生涯学習の推進」を柱として、桐生を好きな子供の育成を目的とした「放課後子供教室」等の特色のある事業を展開していく他、各地区公民館を主な活動拠点として、生涯学習推進委員がそれぞれの地区の特色を活かした生涯学習活動を展開しています。

生涯学習桐生市民の会

生涯学習桐生市民の会は、平成3年10月に発足し、生涯学習関係団体から推薦された出向者、地区公民館長から推薦された生涯学習推委員、有識者などで構成されています。複数の目的別委員会があり、生涯学習活動を通してのまちづくり・ひとづくりを進めるための活動を続けています。

桐生市民なら誰でも自由に入退会できますので興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。



有隣館まつり 2018



第24回ふれ愛フェスティバル

生き生き市役所出前講座

「生き生き市役所出前講座」は平成12年1月から始まり、市民の皆さんが知りたい、聞きたい、学びたい市役所の仕事を職員が出向き説明しています。市役所を身近に感じ、市民の皆様の暮らしとのかかわり合いをより理解していただけるよう、様々な工夫をしています。

平成29年度の実績 全230件実施、全9,437人受講

平成29年度の講座実施ベスト3

1位 命を守る!～応急手当とAED～ 80件実施、2,786人受講

2位 元気おりおり体操 19件実施、498人受講

3位 人権教育出前講座～みんなの人権を守るために～ 18件実施、1,206人受講



公民館情報は、ホームページでも確認OK♪

桐生市のホームページにて、市内16箇所の公民館の「施設案内」「公民館だより」「サークル一覧」等の情報を確認することができます。また、各公民館において利用者登録の手続きをすると、施設の予約をすることができます。ぜひ、ご活用下さい。



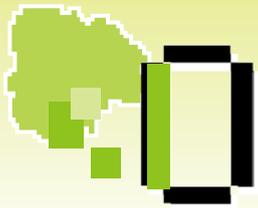
お問い合わせ先

桐生市教育委員会生涯学習課

TEL 0277-46-1111 (内線270、651)

FAX 0277-46-1109

E-mail shogai@city.kiryu.lg.jp



太田市

人と自然にやさしく、
品格のあるまち太田

生涯学習振興大会

太田市では、中・高年齢者を対象に、地域活動に積極的に参加し、地域の方などの世代間交流等の活動を通して、いきがいのある生活をおくっていただくことを目的とした事業を行っています。

地域のみなさんが自主的に活動することにより、満足感や充実感を味わってもらうことも目的のひとつです。

年度末に開催する『生涯学習振興大会』で、この活動の成果を各地区の協議会による事例発表として行っています。



市民教室

太田市では、市民のひとりひとりが学ぶことの楽しさや素晴らしさを知り、知識を広げ、深め、高めることができるよう、各地区の行政センターや社会教育総合センターなどで様々な講座を開催し、楽しく安心して学べる機会を提供しています。



各種学級

太田市では、それぞれのライフステージの市民が学習者同士で学び合い、高め合うことができるよう、各地区の行政センターや社会教育総合センターなどで、その趣旨に合った学習内容を計画的、継続的に楽しみながら学べる機会を提供しています。



おおた家庭の日

太田市では、健全な家庭づくりを推進するため、毎月第1日曜日を条例により「おおた家庭の日」と定めています。子どもにとって「家庭」とは、生まれて最初に経験する「社会」です。家族の一員として過ごした時間や様々な経験、家族間のコミュニケーションが、その後の人間形成に大きく作用します。

家庭の日には、例えば、家族みんなで料理に挑戦。家族そろって記念撮影。家族の会話の時間を大切に。家族は“かけがえのない”存在。

家族のきずなを深め、あたたかい家庭を育む日として、理解促進を図っています。



お問い合わせ先

太田市市民生活部生涯学習課



太田市ホームページ

<http://www.city.ota.gunma.jp>

TEL 0276-22-3442

FAX 0276-22-3488

E-mail 017500@mx.city.ota.gunma.jp



ふるさとづくり市民フェスティバル

多様な場所で展開されている市民の学習活動を公開するとともに、新しいふれあいや交流等をとおして、生涯学習の一層の振興を図ることを目的として開催しています。

会場では、舞台発表や作品展示、子どもから大人まで楽しめる体験コーナーなど、イベントが盛りたくさん。ご家族やお友だちと一緒に、気軽に参加してみませんか？



舞台発表



体験コーナー



写生大会

市民大学講座

市民大学講座は各分野で活躍している方々を講師として招き、その経験や知識を通して、現代社会における様々な必要課題への市民の学習意欲を高めることを目的としています。

平成30年度は「生きるということ」を学習テーマとし、講演していただきました。

- 第1回 講師：原 恵一
(アニメーション監督)
小黒 祐一郎
(アニメ雑誌編集者)
- 第2回 講師：堀尾 正明
(フリーキャスター)
- 第3回 講師：佐藤 晃子
(美術ライター)
- 第4回 講師：中江 有里
(女優・作家)
- 第5回 講師：鈴木 毅
(プロトレイルランナー)



子育て支援 すくすくサポート隊



すくすくサポート隊は、サポート隊のメンバーといっしょに遊びながら、育児についての話し合いや相談、子育ての仲間づくりなどの支援をしています。

市内5カ所の公民館で開催しています。お子さまといっしょに遊びに来ませんか？



お問い合わせ先

館林市教育委員会生涯学習課

館林市役所ホームページ

<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/soshiki/shogaku>

TEL 0276-72-4111 (内線224)

FAX 0276-74-9677

E-mail shogaku@city.tatebayashi.gunma.jp



みどり市

輝くひと 輝くみどり
豊かな生活創造都市

みどり市では、平成28年に策定した「第2期みどり市生涯学習振興計画」をもとに、「いつでも どこでも だれでも 自由に学べる生涯学習社会の実現」をめざした施策を実施しています。みどり市の特色ある取組みの一例をご紹介します。



みどり市生涯学習大会

多くの市民が様々な内容、方法、場所で活動・実践している生涯学習活動の参考になるような、新たな情報を得る時間を共有しながら、その重要性を再認識するとともに、今後の活動をより豊かなものにしていくことを目的として開催しています。

また、文化・スポーツ分野で活躍をした児童・生徒及び市民の功績を顕彰するみどり市教育委員会表彰も併催します。



【写真】

- ①生涯学習講演会。『学年ピリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』（坪田信貴・著）の主人公、小林さやかさんがご自身の体験をもとに不可能を可能に変える5つのポイントを教えていただきました。
- ②みどり市教育委員会表彰。
- ③市内を中心に活動を行う「レクダンスさくら草」によるレクリエーションダンスの発表。



みどり市どこでも出前講座



市民の学習活動に役立てるために、約65講座を用意して実施しています。団体やグループの学習会やイベントなどに市職員がうかがい、みどり市の行政・福祉・教育などの仕組みや、専門的知識の情報をお届けし、市民の主体的な学習活動に役立てるとともに、市民と職員のコミュニケーションを図る機会となっています。

昨年度は、約2,000人以上の方が利用し、受講者から好評です。



人気ランキング

- No.1** 消費生活講座
- No.2** 星野富弘さんの作品と富弘美術館
- No.3** 防災講座



みどり市公民館

みどり市内には、公民館が3町3カ所あります。それぞれが、地域の特色を活かしながら生涯学習活動を行うとともに、みどり市として一体感を醸成できるように努めています。

◆笠懸公民館 ☎0277-76-2211

会議・音楽・料理・工芸・軽スポーツなどができる部屋と設備が整い、ギャラリーは個展やグループ展などに利用できます。また、講座を開催し、市民の交流の広場として、個人でも団体でも気軽に利用できます。

◆大間々公民館 ☎0277-76-2310

みどり市立厚生会館内にあり、学級・講座・イベントなどを開催しています。

◆東公民館 ☎0277-97-2721

市民を対象とした各種教室を行っています。また、自主サークル活動や団体の会議などを対象に部屋の貸出しも行っています。

お問い合わせ先

みどり市教育委員会社会教育課
みどり市役所ホームページ
<https://www.city.midori.gunma.jp/>

TEL 0277-76-9846

FAX 0277-76-1954

E-mail shakai-k@city.midori.gunma.jp

イベント情報 2019

目 次

講座・イベント一覧

① 足利市	8
② 佐野市	10
③ 桐生市	13
④ 太田市	13
⑤ 館林市	14
⑥ みどり市	14

— 利用にあたって —

『イベント情報 2019』は、平成 31 年 3 月 1 日現在の情報を掲載しています。情報に変更がある場合がありますので、詳細については各問合せ先にご連絡ください。

《足利市》

講座・イベント名	内 容	日 時	会 場	対象者	参加費	問合せ
企画展 「世界を変える美しい本 インド・タラブックスの挑戦」	南インド・チェンナイにある出版社「タラブックス」は、ハンドメイドの絵本や本の形状に特徴のあるものなど、数々のユニークな本を生み出してきました。本展では、その魅力と、タラブックスの本づくりの全容を紹介します。	4月13日(土)～6月2日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	一般700円 大・高生560円 小中学生無料	足利市立美術館 Tel.0284-43-3131
観光八木節 太平記館公演	足利発祥の民謡である八木節を、市内の各八木節団体が順番で公演します。	4月中旬～11月中旬の日曜・祝日 午後2時～午後3時 ※雨天中止	太平記館駐車場内 八木節ステージ	一般	無料	足利市観光協会 Tel.0284-43-3000
MBS財団主催 堀優衣1stコンサート	〈あしかが輝き大使〉の堀優衣によるコンサートです。	4月28日(日) 14:00 1回	足利市民会館大ホール	一般	定員 1,452名 指定席2,000円 自由席1,500円	足利市民会館 Tel.0284-41-2121
MBS財団主催 ウィーン少年合唱団 2019	ウィーン少年合唱団による公演です。	5月18日(土) 13:00 1回	足利市民会館大ホール	一般	定員 1,452名 S席5,000円 A席4,000円 ユース2,000円	足利市民会館 Tel.0284-41-2121
草雲美術館開館50年 特別展 「夏の旅」	50周年特別展第2弾。草雲が描いた「夏」にちなんだ作品を特集します。	6月1日(土)～8月12日(月・祝) 9:00～16:00	草雲美術館	一般	一般・高校生210円 小中学生無料	草雲美術館 Tel.0284-21-3808
ふるさとまちおこし 寄席 スピンオフ企画 研鑽会	足利市出身の落語家、三遊亭歌橋さんがプロデュースする寄席です。地域の発展及び活性化に寄与することを目的として開催されます。	6月15日(日) 13:00～17:00(予定) 10月下旬 13:00～17:00(予定)	足利市民プラザ文化ホール	一般	定員:未定 費用:未定 足利市ホームページで広報	足利市 観光振興課 Tel.0284-20-2165
企画展 「空間に線を引く 一彫刻とデッサン展」	彫刻家の描いたデッサンは魅力に富んでおり、画家のデッサンにはない美しさがあります。本展はプロローグとして橋本平八から始め、具象、抽象の現代彫刻家19人のデッサンと、それに関連する彫刻を展示し、その魅力と創造の秘密に迫るものです。	6月16日(日)～7月28日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	一般700円 大・高生560円 小中学生無料	足利市立美術館 Tel.0284-43-3131
足利学校アカデミー	現代版足利学校として、著名な講師陣による幅広い内容の講座を開催します。	6月22日(土)～7月6日(土) 10:00～12:00 5回	足利市生涯学習センター	一般	定員 各90名 受講料 有 足利市ホームページで広報	史跡足利学校事務所 Tel.0284-41-2655
高等教育連携講座 「The あしかが学」	足利大学の研究者や地域活動の実践者を講師に迎え、よりよいまちづくりを学ぶ講座です。	7月～11月 19:00～20:30 8回	足利市生涯学習センター	一般	定員 50名 程度 受講料 有	足利市 生涯学習課 Tel.0284-43-1311
STP(サマーティーチングプログラム)	上智大学英語学科の学生と一緒に、ゲーム・スポーツ・歌などを通して楽しく英会話を学びます。	8月2日(金)～9日(金) 9:00～15:00 8回	足利市生涯学習センター	小学5年生～中学3年生	定員 100名 参加費 1,000円	足利市 生涯学習課 Tel.0284-43-1311
足利花火大会	足利花火大会は明治36年から始まり、平成31年度で105回目を迎える伝統ある大会で、関東有数の規模を誇り、関東一円から多くの観覧者で賑わいます。大玉、仕掛け花火、スターマイン、大ナイアガラ等、約2万発の花火が打ち上げられます。	8月3日(土) 19:00～20:45予定 1回	田中橋下流渡良瀬運動公園及び河川敷	一般	無料(棧敷等利用の場合は有料) 足利市ホームページで広報	足利市 観光振興課 Tel.0284-20-2165
企画展 「浅川コレクションの世界」	浅川邦夫(1932-)は、画商として生きた半世紀の間、膨大な点数の近現代美術コレクションを築きました。その中の700点あまりが寄贈されたことを受けて行われる本展では、日本及び各国の名品約160点を紹介します。	8月3日(土)～10月20日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	一般700円 大・高生560円 小中学生無料	足利市立美術館 Tel.0284-43-3131
能の講演会	足利新能開催にあわせた能に関する講演会です。	8月22日(木) 18:30～ 1回	足利市民会館小ホール	一般	定員 150名 無料 ポスター、チラシで広報	足利文化協会 Tel.0284-44-4123

講座・イベント名	内 容	日 時	会 場	対象者	参加費	問合せ
草雲美術館開館50年特別展「たけた絵師、田崎草雲」	50周年特別展第3弾。草雲50歳前後、維新混乱期の猛々しい作品を特集します。	8月24日(土)～10月14日(月・祝) 9:00～16:00	草雲美術館	一般	一般・高校生210円 小中学生無料	草雲美術館 Tel.0284-21-3808
第35回記念 足利新能・足利新狂言	伝統芸能の継承と市民文化の育成に供します。	9月7日(土)、8日(日) 17:00～20:00 2回	鑊阿寺境内	一般	定員 未定 入場料 有 ポスター、チラシで広報	足利文化協会 Tel.0284-44-4123
第42回 足利市生涯学習振興大会	生涯学習奨励賞贈呈、講演会等を行います。	10月12日(土) 13:30～16:30	足利市民プラザ文化ホール	一般	定員 800名 無料	足利市 生涯学習課 Tel.0284-43-1311
草雲美術館開館50年特別展「高みにのぼる、田崎草雲」	50周年特別展第4弾。帝室技芸員拜命、シカゴ万博に富嶽図を出品。頂点を極めます。この頃の作品を特集します。	10月26日(土)～12月22日(日) 9:00～16:00	草雲美術館	一般	一般・高校生210円 小中学生無料	草雲美術館 Tel.0284-21-3808
足利の文化財一斉公開事業	市内に所在する文化財を期間中一斉に公開します。	11月	市内各地	一般	足利市ホームページで広報	足利市 文化課 Tel.0284-20-2230
企画展「安野光雅展」	安野光雅は絵本作家、画家、装丁家、デザイナーとしても活躍し、さらに科学、数学、文学にも造詣が深く、その知識が絵本や装丁に反映されています。本展では、絵本の原画や絵本、装丁した本、ポスターなど初期から現代までの安野光雅の世界を紹介します。	11月2日(土)～12月22日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	一般700円 大・高生560円 小中学生無料	足利市立美術館 Tel.0284-43-3131
MBS財団主催 第21回NHK交響楽団定期公演	準フランチャイズ芸術団体プロジェクト N響プロジェクト 第21回NHK交響楽団定期公演です。 指揮:ヘルベルト・フロムシュテット 曲目:ベートーヴェン/交響曲第3番「英雄」 R.シュトラウス/交響詩「死と変容」 ワーグナー/歌劇「タンホイザー」序曲	11月9日(土) 15:00 1回	足利市民会館大ホール	一般	定員 1,452名 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 <っ得3,000円 ユース2,000円	足利市民会館 Tel.0284-41-2121
釋奠・席主講話及び記念講演	孔子とその高弟をまつる儀式を行う。あわせて席主講話・記念講演を開催します。	11月23日(土・祝) 10:00～12:30	史跡足利学校内	一般	定員 各50名 足利市ホームページで広報	史跡足利学校事務所 Tel.0284-41-2655
上智大学サテライト講座「にんげん学入門」	足利市と上智大学が連携し、人の関わりや心の有り様について学ぶ講座です。	11月～2月 14:00～16:00	足利市生涯学習センター	一般	定員 50名 程度 受講料 有	足利市 生涯学習課 Tel.0284-43-1311
ひととひとのフォーラム	①人権ポスター・書道・作文の表彰式、人権作文の朗読 ②人権・男女共同参画に関する講演会 ③共通:人権入賞作品等の展示	①12月7日(土) 13:00～13:45 ②12月7日(土) 14:15～15:45 ③12月7日(土) 11:30～16:00	足利市民プラザ小ホールほか	一般	無料 ※託児有(有料)	足利市 人権・男女共同参画課 Tel.0284-73-8080
MBS財団共催 第40回足利第九演奏会	群馬交響楽団と足利市民合唱団による第九の演奏です。	12月22日(日) 時間未定 1回	足利市民会館大ホール	一般	定員 1,452名 入場料未定	足利市民会館 Tel.0284-41-2121
足利市民文化財団所蔵品展	文化財団が所有する作品を展示します。	1月25日(土)～2月9日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	無料 足利市ホームページで広報	足利市民文化財団事務局 Tel.0284-20-2229
草雲美術館開館50年特別展「冬の旅」	50周年特別展第5弾。厳しい冬を描いた草雲の冬の景色を特集します。	1月25日(土)～3月22日(日) 9:00～16:00	草雲美術館	一般	一般・高校生210円 小中学生無料	草雲美術館 Tel.0284-21-3808
第12回足利展	本市の美術の向上と広く市民文化の創造を喚起するため、会員の美術作品を展示します。	2月15日(土)～3月1日(日) 10:00～18:00	足利市立美術館	一般	無料 ポスター、チラシで広報	足利文化協会 Tel.0284-44-4123
草雲美術館開館50年特別展「春の旅」	草雲美術館は、鈴木栄太郎氏の寄付により草雲ゆかりの地、白石山房内に建設され、1969(昭和44)年5月に開館しました。2019年は草雲美術館開館50年の節目の年となります。「春の旅」は、美術館50年の歩みを迎える旅の始まりです。	3月16日(土)～5月19日(日) 9:00～16:00	草雲美術館	一般	一般・高校生210円 小中学生無料	草雲美術館 Tel.0284-21-3808